

自己紹介

項目	内容
氏名・年齢	野口 豊 (50歳) (祖父:野口良作、父:三男 淳氏の長男) → p4 参考資料参照
出身	神奈川県横浜市
家族	妻、長男(22歳:大学4年生)、長女(20歳:大学2年生)
住まい	神奈川県横須賀市追浜在住
職業	海上自衛官(階級:2等海佐(旧軍:中佐)) ・特技(専門):射撃(帝国海軍では「砲術」) ・現配置:護衛艦きりしま砲雷長兼副長 ・在職期間:今年(令和8年)で31年目
最終学歴	放送大学教養学部(平成24年卒業)
趣味	トレッキング(登山)、音楽鑑賞(クラシック音楽)、読書、先端技術・戦史の調べ物、テニス
モットー等	・Never stop questioning. (あきらめずに考え続ける(物理学者アインシュタイン)) ・Durch leiden freude. (悩みを突き抜け、歓喜に至れ(作曲家ベートーヴェン))



海上自衛隊での略歴 (1 / 2)

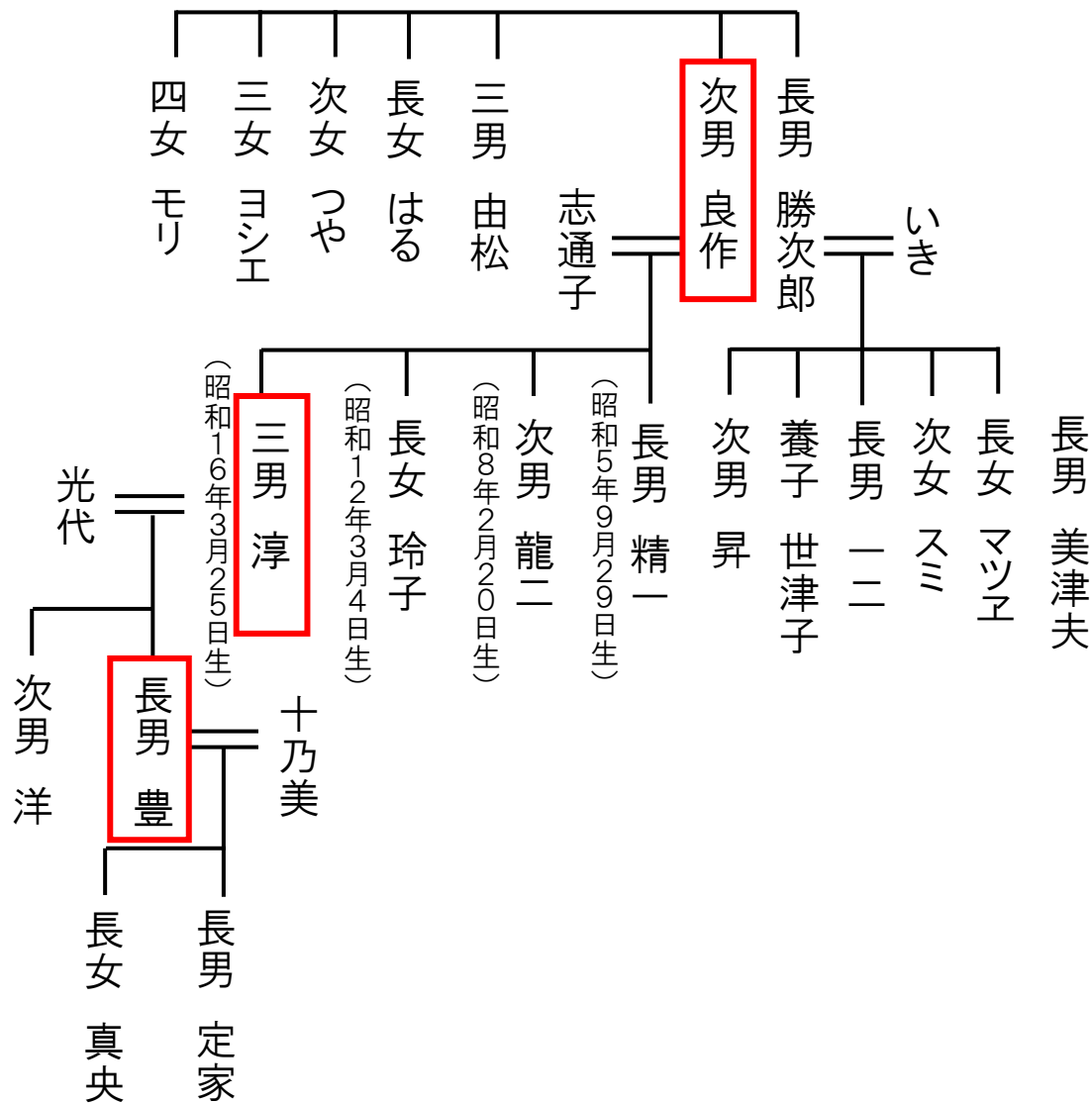
発令時期等	配 置	備 考
平成7年4月	入隊(一般曹候学生:2等海士)	帝国海軍:2等水兵
平成8年3月	護衛艦しらね砲雷科 射撃管制員	横須賀
平成9年3月	プログラム業務隊(3等海曹)	イージスシステム関連、帝国海軍:3等兵曹(下士官)
平成11年3月	護衛艦きりしま砲雷科CDS員	横須賀
平成12年1月	米国留学(イージスシステム関連)	約1年間、米国ヴァージニア州
平成13年1月	護衛艦きりしま砲雷科SPY員	環太平洋合同演習(RIMPAC2002、インド洋補給支援活動(テロ特措法)、イラク戦争)
平成15年5月	幹部候補生学校(部内課程)	広島県江田島、帝国海軍:選修学生、外洋演習航海(タイ、フィリピン)
平成16年4月	護衛艦たちかぜミサイル士(3等海尉)	幹部に昇任、帝国海軍:将校
平成17年8月	米国留学(イージスシステム関連)	約3か月間、米国ヴァージニア州
平成18年12月	艦艇開発隊(2等海尉)	イージスシステム関連
平成19年8月	護衛艦あたごミサイル士、米国留学(イージスシステム関連)	舞鶴、長崎造船所就役、漁船との衝突事件、3か月間、米国ヴァージニア州

海上自衛隊での略歴（2 / 2）

発令時期等	配置	備考
平成20年3月	艦艇開発隊、米国留学(イージスシステム関連)(1等海尉)	・イージスシステム関連 ・1年間、米国ニュージャージー州
平成24年7月	護衛艦あしがらCDS長	イージスシステム関連、帝国海軍:3等兵曹(下士官)
平成25年8月	幹部中級課程	1年間、広島県江田島
平成26年8月	護衛艦ちょうかい砲術長(3等海佐)	母港:佐世保、環太平洋合同演習(RIMPAC2016)
平成28年3月	誘導武器教育訓練隊、米国留学(戦術)	2か月間、米国ニュージャージー州・ヴァージニア州
平成30年3月	護衛艦あきづき砲雷長	佐世保
令和2年7月	海上幕僚監部装備体系課	東京都市ヶ谷、予算要求等
平成3年3月	護衛艦隊司令部研究開発幕僚	横須賀
平成5年3月	現配置(2等海佐)	横須賀

- 「野口良作」氏と同様に、兵で入隊し、下士官から幹部に進む。主特技も射撃(砲術)
→ 意識した訳ではありませんが・・・
- 米国留学が計5回。計2年8か月間、米海軍の教育施設でイージスシステムなどを習得
→ 過去30年間、米国留学を通じて、日本が徐々に衰退していくことを肌で経験

野口家家系図



これまでの護衛艦の配置



しらね(横須賀)



きりしま(横須賀)



あしがら(佐世保)



ちょうかい(佐世保)



あきづき(佐世保)